

ウィキペディア

鳴子温泉郷

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

鳴子温泉郷（なるこおんせんきょう）は、宮城県大崎市（旧陸奥国、明治以降は陸前国）にある5つの温泉の総称（温泉郷）である。日本百名湯にも選ばれている。

鳴子温泉郷は、鳴子温泉、東鳴子温泉、川渡温泉、中山平温泉、鬼首温泉で構成される。鳴子・東鳴子・川渡・中山平の4温泉は、JR陸羽東線あるいは国道47号沿いにある。一方、鬼首温泉は他の4つとは離れ、鳴子ダム北側の鬼首カルデラに点在しているため、「鬼首温泉郷」と表記されることもある。

源泉数が370以上あり、郷内には旧泉質名11種類のうち、単純炭酸泉と放射能泉以外の9種類の泉質が存在する。

ともに陸羽東線・国道47号沿いにある鳴子温泉郷（宮城県）と最上温泉郷（山形県の赤倉温泉および瀬見温泉）では、共通の湯めぐりチケットが発行されており、県境を越えた湯巡りをすることが出来る。

郷内の温泉

- 鳴子温泉
- 東鳴子温泉
- 川渡温泉（かわたび）
- 中山平温泉
- 鬼首温泉（おにこうべ。「鬼首温泉郷」と表記されることもある）

このうち、川渡温泉、中山平温泉、鬼首温泉は1960年（昭和35年）10月1日に、奥鳴子・川渡温泉として国民保養温泉地に指定されている。

関連項目

- 温泉、温泉街、外湯、温泉番付
- 日本の温泉地一覧 - 日本の温泉画像一覧

外部リンク

- 鳴子温泉郷観光協会 (<http://www.naruko.gr.jp/>)

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=鳴子温泉郷&oldid=51235984>」から取得

最終更新 2014年4月4日 (金) 08:55（日時は**個人設定**で**未設定**ならば**UTC**）。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は[利用規約](#)を参照してください。



鳴子温泉共同浴場滝の湯

